

2016年度 政務活動費支出明細書

会派又は議員名 稲橋 ゆみ子

科 目	支出日	内 容	金 額	
研修費	2016年4月17日	「砂川闘争の現地を歩く」参加	300	
	4月26日	「チェルノブイリ原発事故から30年 被害者 解明と救済の道筋をみつめる」参加	1,640	
	5月7日	「福島の子どもたちは今？子ども被災者支 援法がどのように進められているのか？」学習会	21,450	
	5月13日	「シャボン玉フォーラムin東京」参加	2,080	
	6月4日	「市民版財政白書報告と交流のつどい」参加	1,000	
	9月24日	「首都圏直下型地震で水道・下水道はどうな る！？東日本大震災の現場に学ぼう」参加	1,860	
	10月6日	「新総合事業に関する調査報告会」参加	2,200	
	11月17日	「TPPが地域を蝕む 地域経済・地方自治 体への影響」参加	1,360	
	2017年1月16日	「ともに生きる社会をめざして～地域に住まう・ 働く・暮らす・つながるまちづくり」障がい者雇 用等視察	2,980	
	3月25日	「狛江プレイパーク視察」	12,880	
			合 計	47,750

政務活動費領収書等貼付用紙

NO. _____

領 収 書

2016年4月17日

楢橋 由子 様

300円

「4.17 砂川闘争の現地を歩く」資料代として
砂川闘争60周年現地集会実行委員会



活動記録簿

会派・議員名 稲橋 ゆみ子

年月日	2016年 4月 26日				
場所	参議院議員会館				
相手方	国際環境 NGO FoE Japan				
参加者氏名	稲橋 ゆみ子				
目的・内容 結果 等	「チェルノブイリ原発事故から30年 被害解明と救済の道筋をみつめる」のタイトルでチェルノブイリ事故の被害経過から広範に渡る事故被害の実態、保養状況の報告。合わせて福島原発事故被害者とのつながり等今後へ続ける支援の必要性について語られた。チェルノブイリ事故の教訓が活かさない現状に愕然とする。				
活動に要した 経 費	科目(該当科目に○を付けてください)	調査研究費・○研修費・広報費・広聴費・要請・陳情活動費・会議費			
		行 先	利用交通機関	利用区間	金 額
	交	永田町	電車	武蔵砂川～永田町 (往復)	1,140 円
	通				円
	費				円
					円
		参加費 (会費・負担金等)	内訳：資料代		500 円
		そ の 他	内訳		円
			内訳：		円
	内訳：		円		
	合 計			1,640 円	

※ 調査研究費、研修費、広報費、広聴費、要請・陳情活動費、会議費に係る活動を記録してください。

※ 宿泊を伴う出張については、この様式を使わず、「出張届出書」及び「出張報告書」を提出してください。

政務活動費領収書等貼付用紙

領収証

2016年4月26日

稲橋 由子

様

¥ 500-

領し、イベント資料代として
上記、正に領収いたしました。

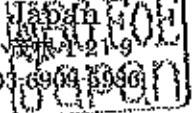
国際環境 NGO PoE Japan

東京都板橋区小滝1-21-9

Tel 03-6909-5983 Fax 03-6904-5986

領

関



活動記録簿

会派・議員名 稲橋 ゆみ子

年 月 日	2016 年 5 月 7 日				
場 所	立川市女性総合センター・アイム				
相 手 方	佐藤 和良氏 (前いわき市議会議員)				
参加者氏名	稲橋 ゆみ子 谷山きょう子 大沢ゆたか				
目的・内容 結果 等	「福島の子もたちは今？」原発事故子ども・被災者支援法がどのように進められているのか？のタイトルで福島の現状報告と課題を聞き、エネルギーの問題も含め考え、情報共有する研修会とした。				
活動に要した 経 費	調査研究費・○研修費・広報費・広聴費・要請・陳情活動費・会議費				
	交 通 費	行 先	利用交通機関	利用区間	金 額
					円
					円
					円
				円	
	参加費 (会費・負担金等)		内訳：		円
	そ の 他		内訳：講師等謝礼支払い基準1の規定により15000円/時間×2時間+連絡期招へい分(12,000円)、42000円の講師料とする。谷山きょう子議員と講師料を折半する。		21,000円
		内訳：資料印刷代		450円	
合 計				21,450円	

※ 調査研究費、研修費、広報費、広聴費、要請・陳情活動費、会議費に係る活動を記録してください。

※ 宿泊を伴う出張については、この様式を使わず、「出張届出書」及び「出張報告書」を提出してください。

政務活動費領収書等貼付用紙

領 収 証

No. _____

信橋 中子 様

金額									
		¥	2	1	0	0	0		

但 信橋 中子 様
2016年 3 月 17 日 上記正に領収いたしました

内 訳
 税抜金額 _____
 消費税額(5%) _____

立川市女性総合センター
 信橋 中子 様
 2016年5月17日

GR1616

領 収

(公社)立川市
 シルバー人材センター
 立川市女性総合センター

2016-05-07 18:26
 070010

印刷代 ¥450
 合 計 ¥450
 お 預 り ¥1,000
 お 釣 ¥5550

立川市女性総合センター 〒116
 立川市曙町2-36-2
 電話 042(528)6801

活動記録簿

会派・議員名 稲橋 ゆみ子

年 月 日	2016 年 5 月 13 日				
場 所	ホテルラングウッド (日暮里)				
相 手 方	せっけん運動ネットワーク				
参加者氏名	稲橋 ゆみ子				
目的・内容 結果 等	毎年実施している「せっけんフォーラム」が今年も東京で開催。持続可能な地球環境保全のための合成洗剤不使用をめざす取り組み。講演会ではプラスチックによる海洋汚染の生態系へ与える深刻な現状等報告された。				
活動に要した 経 費	科 目 (該当科目に○を 付けてください)	調査研究費・○研修費・広報費・広聴費・要請・陳情活動費・会議費			
		行 先	利用交通機関	利用区間	金 額
	交	日暮里	電車	武蔵砂川～日暮里 (往復)	1,080円
	通				円
	費				円
					円
		参加費 (会費・負担金等)	内訳：参加費 (6/27 領収)		1,000円
		そ の 他	内訳：		
		内訳：		円	
		内訳：		円	
	合 計			2,080円	

※ 調査研究費、研修費、広報費、広聴費、要請・陳情活動費、会議費に係る活動を記録してください。

※ 宿泊を伴う出張については、この様式を使わず、「出張届出書」及び「出張報告書」を提出してください。

政務活動費領収書等貼付用紙

領収書

No. _____

立川・生活者ネットワーク 稲橋 裕美子 様

金額

¥1,000

但 シャボン玉フォーラム in 東京 参加費として

2016 年 6 月 27 日

上記正に領収いたしました

内 訳	円
税抜金額	円
消費税額(%)	円

〒168-8527

東京都新宿区大久保 2-2-6

ラクアス東新宿 5F

せつけん運動ネットワーク事務局

政務活動費領収書等貼付用紙

領 収 証

米留橋 中村 様 2016年 6 月 4 日

★ ¥ 1,000

但 参加費として(白書のみ) 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額 NPO法人 多摩住民自治研究所

消費税額等(%) 〒101-0016 東京都目黒区神宮3-10-5 受付日 2016.06.04

TEL 042-586-7651
FAX 042-514-8096

コクヨ ヴァレ-1048

活動記録簿

会派・議員名 稲橋 ゆみ子

年月日	2016年 9月 24日				
場所	文京区 全水道会館				
相手方	東京の水連絡会				
参加者氏名	稲橋 ゆみ子				
目的・内容 結果等	「首都圏直下型地震で水道・下水道はどうなる!?東日本大震災の現場に学ぼう」のタイトルで水戸市水道部、仙台市下水道事業部からの報告、東京都下水道局からは、対策についての報告を聞く。大震災被害の大きさを教訓に都市は学ぶべきと実感する。				
活動に要した 経費	科目 (該当科目に○を 付けてください)	調査研究費・○研修費・広報費・広聴費・要請・陳情活動費・会議費			
		行先	利用交通機関	利用区間	金額
	交通費	水道橋	電車	武蔵砂川～水道橋 (往復)	1,360円
		/			円
					円
					円
		参加費 (会費・負担金等)	内訳：資料代		500円
		その他	内訳		円
		内訳：		円	
		内訳：		円	
	合計			1,860円	

※ 調査研究費、研修費、広報費、広聴費、要請・陳情活動費、会議費に係る活動を記録してください。

※ 宿泊を伴う出張については、この様式を使わず、「出張届出書」及び「出張報告書」を提出してください。

領 収 書 箱橋 由子 様
金 500円
*「東京の水連絡会」結成集会 東日本大震災の現場に学ぼう資料代 2016年 9月24日 東京の水連絡会

領収書等貼付欄

活動記録簿

会派・議員名 稲橋 ゆみ子

年 月 日	2016 年 10 月 6 日				
場 所	新宿 厚生年金会館				
相 手 方	市民シンクタンクひと・まち社				
参加者氏名	稲橋 ゆみ子				
目的・内容 結果 等	新総合事業に関する調査報告書にもとづいたデータ分析の学習会。第6期介護保険事業計画で完全実施をするが、どのように自治体の特性を活かし有効的に市民自治を進めていけるか、また、介護保険の持続可能性が問われる今後として考えさせられた。				
活動に要した 経 費	科目(該当科目 に○を付けて ください)	調査研究費・○研修費・広報費・広聴費・要請・陳情活動費・会議費			
		行 先	利用交通機関	利用区間	金 額
	交 通 費	新宿	電車	武蔵砂川～新宿 (往復)	1,200 円
					円
					円
					円
		参加費 (会費・負担金等)	内訳：資料代		1,000 円
	そ の 他		内訳：		円
			内訳：		円
		内訳：		円	
	合 計			2,200 円	

※ 調査研究費、研修費、広報費、広聴費、要請・陳情活動費、会議費に係る活動を記録してください。

※ 宿泊を伴う出張については、この様式を使わず、「出張届出書」及び「出張報告書」を提出してください。

政務活動費領収書等貼付用紙

領 収 証

2016年10月6日

稲橋 由美子 様

金 1,000 円

但し 新総合事業に関する調査報告会資料代として
上記正に領収いたしました

〒160-0021 新宿区歌舞伎町 2-19-13 ASKビル601

特定非営利活動法人

市民シンクタンクひと・まろ樹

TEL03-3204-4342

領収書守印欄

活動記録簿

会派・議員名 稲橋 ゆみ子

年月日	2016年 11月 17日				
場 所	文京区 全水道会館				
相手方	TPPを考える会、TPPテキスト分析チーム共催				
参加者氏名	稲橋 ゆみ子				
目的・内容 結果 等	「TPPが地域を蝕む 地域経済・地方自治体への影響」のタイトルで京都大学教授の岡田知弘氏を講師に問題点が示された。身近な自治体への影響を捉え、市民へ情報提供すべきと考える。				
活動に要した 経 費	科 目 (該当科目に○を 付けてください)	調査研究費・○研修費・広報費・広聴費・要請・陳情活動費・会議費			
	交 通 費	行 先	利用交通機関	利用区間	金 額
		水道橋	電車	武蔵砂川～水道橋 (往復)	1,360円
					円
					円
					円
		参加費 (会費・負担金等)	内訳:		円
	そ の 他		内訳		円
			内訳:		円
			内訳:		円
合 計				1,360円	

※ 調査研究費、研修費、広報費、広聴費、要請・陳情活動費、会議費に係る活動を記録してください。

※ 宿泊を伴う出張については、この様式を使わず、「出張届出書」及び「出張報告書」を提出してください。

活動記録簿

会派・議員名 稲橋 ゆみ子

年月日	2017年 1月 16日				
場 所	H野市障害者就労支援センター、グループホーム他				
相手方	特定非営利活動法人やまぼうし				
参加者氏名	稲橋 ゆみ子				
目的・内容 結果 等	障がい者の多様な暮らしの支援の取組とした住まい、働き、地域資源との連携等多様な事業展開を視察。「産官学プラットフォーム」として大学での食堂、カフェでの障がい者の就労の現場を視察。とても素敵な取り組みとして参考にした。				
活動に要した経費	科 目 (該当科目に○を付けてください)	調査研究費・○ 研修費・広報費・広聴費・要請・陳情活動費・会議費			
		行 先	利用交通機関	利用区間	金 額
	交	立川駅	バス	砂川8丁目～立川駅(往復)	660円
	通	豊田駅	JR	立川～豊田(往復)	320円
	費				円
					円
		参加費 (会費・負担金等)	内訳：研修参加費		2,000円
		そ の 他	内訳：		円
			内訳：		円
	内訳：		円		
	合 計			2,980円	

※ 調査研究費、研修費、広報費、広聴費、要請・陳情活動費、会議費に係る活動を記録してください。

※ 宿泊を伴う出張については、この様式を使わず、「出張届出書」及び「出張報告書」を提出してください。

政務活動費領収書等貼付用紙

領 収 証

稲橋 由美子 様 No. 44

70,000-

但 研修券代金

入金日 1999年 1月 16日 上記正に領収いたしました。

収 入
印 紙

内訳
税抜金額
消費税額等 (%)

特定非営利活動法人 日本ほろろ
〒191-0053 東京都日野市島田 24-10
理事長 伊藤 隆雄
TEL/FAX 042-581-7046

この用紙は森林保全に寄与したFSC認証の用紙を使用しています。

活動記録簿

会派・議員名 稲橋 ゆみ子

年 月 日	2017 年 3 月 25 日				
場 所	狛江市西河原公園内のプレーパーク				
相 手 方	NPO法人こどもの遊びと育ちをささえる会・狛江 理事 岡本 千栄子				
参加者氏名	稲橋 ゆみ子				
目的・内容 結果 等	狛江市西河原公園に常設されたプレーパーク事業の現状、運営状況、市民との協働における運営形成プロセス等についてお話を聞く。立川市での設置、運営につなげたい。				
活動に要した 経 費	科目(該当 科目に○を付け てください)		調査研究費・○研修費・広報費・広聴費・要請・陳情活動費・会議費		
	交 通 費	行 先	利用交通機関	利用区間	金 額
		狛江	電車	立川～狛江(往復)	880 円
					円
					円
				円	
	参加費 (会費・負担金等)		内訳:		円
	そ の 他		内訳: 講師等謝礼支払い基準6の規定により		12,000 円
			6,000円/時間×2時間の講師料		円
内訳:			円		
合 計				12,880 円	

※ 調査研究費、研修費、広報費、広聴費、要請・陳情活動費、会議費に係る活動を記録してください。

※ 宿泊を伴う出張については、この様式を使わず、「出張届出書」及び「出張報告書」を提出してください。

領収証

2017年3月25日

稲橋 ゆみ子 様

領収金額 ￥ 12,000 円也

但し、講師料（2時間）として
上記金額を正に受領いたしました。

東京都狛江市駒井町1-41-5
NPO 法人こどもの遊びと育ちをささえる会・狛江支部
理事 岡本 千栄子

